

市民も一体となって掴んだ事業化

これまで数多くの方々が要望活動に尽力してきました。
今回は、その中から代表して3人に
事業化決定を受けての感想を伺いました。



今年2月に市長らと東京で 関係機関を訪問し要望活動

福島高校3年 武田 隆佑さん

高速道路関連のことは、小学校での学習を通して関心を持っていたので、今回の活動に参加しました。小学生の頃は、大人になったときに高速道路が開通していたらいいなと思っていたが、それが実現の方向に進んでいて嬉しいですね。今後は開通に合わせて、道路の利用者を最大限にする仕組みなどを考えていく必要があるのかなと思います。

昨年11月に東京で行われた 中央決起大会で意見発表

福島高校3年 門川 菜摘さん

発表を行うにあたって、串間の現状を調べることから始めました。人口減少と若者の流出という課題に目を付けて、高速道路ができるとこういった串間の課題にどう影響してくるのか、また、未開通となっていることで生じている欠点などを高校生自身で主張しました。今回の事業化は、これまで地域の先輩方が取り組んできたことが実を結んだのだと思うし、発表してすぐに事業化が決定したので嬉しいです。



平成27年に大分で行われた決起大会で意見発表 救急医療・災害の現場から感じた必要性

串間市消防署 署長 武田 厚太郎さん

大会では、「命の架け橋」という題名で発表しました。高速道路の必要性については常日頃から感じていたのですが、平成24年にドクターヘリが運航を開始して以降、高速道路の重要性を再認識するようになりました。

重症の救急患者さんは近くても県立日南病院、遠いところだと宮崎大学医学部付属病院まで行くことがあります。ドクターヘリであれば宮崎大学医学部付属病院から串間市まで要請から15分で到着し、ヘリの到着後すぐにドクターによる治療が開始されますが、救急車による陸送の場合、1時間以上も根本的な治療を開始することができません。ヘリの性質上、夜間や悪天候時に患者さんを搬送する手段は陸路しかなく、ヘリが飛べば助かったのに、飛ばないから助からなかつたなんてことにもなりかねません。

1日でも早く高速道路が開通すれば、少しでも早

く患者さんを適切な医療機関に搬送し、適切な処置を施すことができます。

大会では「私たち田舎の救急隊にも、救える命を助けさせてください」と訴えました。

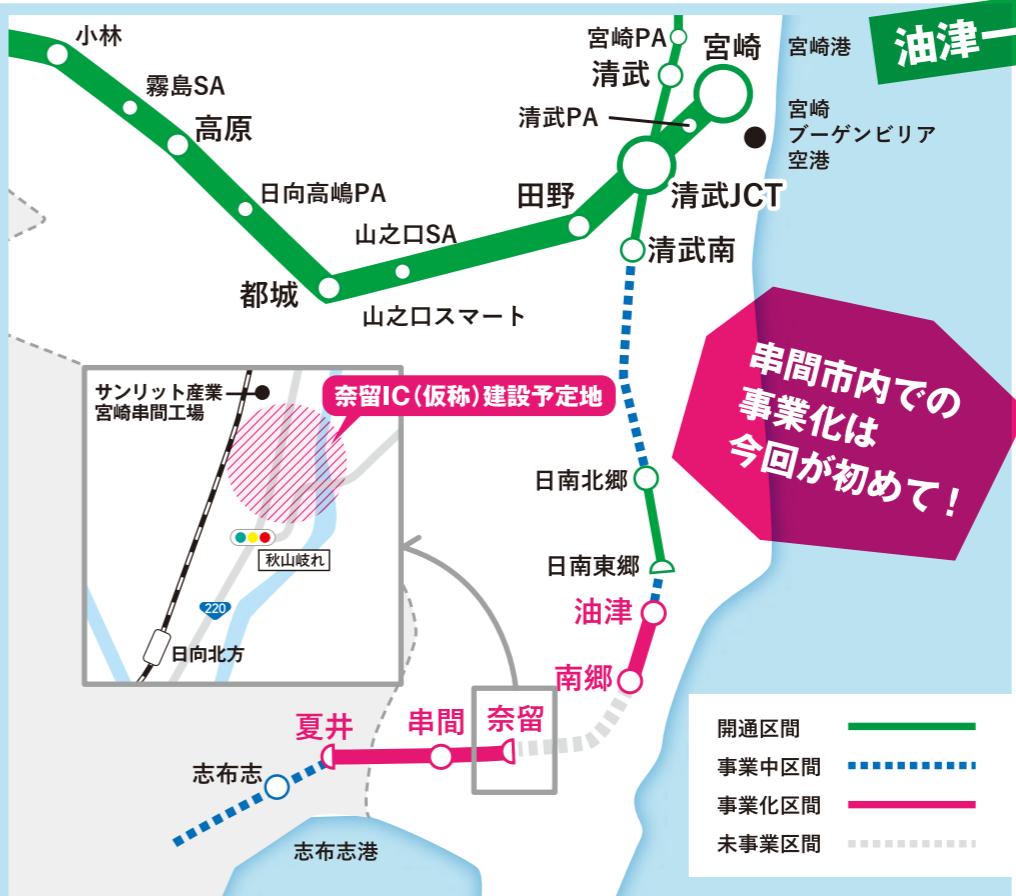
高速道路は災害時においても重要です。阪神・淡路大震災以降、緊急消防援助隊が発足し、他県で大規模な災害があった場合には宮崎県大隊として消防隊を編成し、被災地の住民を救えるようになりました。私も熊本県と大分県に派遣されたことがあります、そんなときも、高速道路があればもっと早く現地入りして救助活動にあたることができたと思いますし、逆もまた然りで、串間市で災害が発生した場合、高速道路があるのとのないでは緊急消防援助隊による救助の手が入るスピードも違います。

そういった観点からも高速道路は必要不可欠だと思います。1日でも早く開通し、救える命が増えることを願っています。

東九州自動車道の新規事業化決定を祝うセレモニー開催

平成31年4月3日、東九州自動車道「油津IC(仮称)～南郷IC(仮称)間」および「奈留IC(仮称)～串間IC(仮称)～夏井IC(仮称)間」の新規事業化を祝うセレモニーが串間市役所にて開催されました。

市内外をはじめたくさんの方々にご参加いただき、くす玉割りや万歳三唱などを行い、喜びを分かち合いました。



九州自動車道で、これまで未着手となっていた日南から志布志のうち、日南市・油津・南郷（6・4キロ）、本市・奈留・鹿児島県志布志市・夏井（14・1キロ）区間の高速道路事業化が3月29日に決定し、本市内で初めての事業化となりました。2区間の道路は、片側1車線で通行無料の区間となる予定で、開通時期については未定となっています。東九州道は平成28年4月に宮崎市から北九州市までがつながっており、清武南IC以南では昨年3月より、日南北郷～日南東郷（9キロ）が開通。清武南～日南北郷、日南東郷～油津、鹿児島県側では夏井～鹿屋串良間が開通に向けての整備が進んでいます。

事業化決定までのあゆみ

- 平成3年.12 第29回国土開発幹線自動車道建設審議会において、串間～志布志間約19kmの基本計画
- 平成8年.12 第30回国幹審議会において、日南～串間間、約22kmの基本計画
- 平成25年.5 東九州自動車道串間市建設促進協議会設立
- .6 東九州自動車道「日南～串間～志布志間」計画段階評価開始
- .7 第1回オープンハウス(住民説明、意見聴取)の実施
- .11 第2回オープンハウス(住民説明、意見聴取)の実施
- 平成26年.5 東九州自動車道「日南～串間～志布志間」全線バイパス(案)九州地方小委員会にて承認
- 平成27年.6 都市計画道路「日南・串間線」決定・変更手続きに伴う住民説明会
- .11 串間市都市計画審議会、宮崎県都市計画審議会
- 平成28年.1 都市計画道路「日南・志布志線」都市計画決定
- .3 新規事業採択時評価手続き着手「一般国道220号(東九州自動車道)日南・志布志道路」
- .4 新規事業化決定 東九州道「日南～油津間」、「夏井～志布志間」
- 平成31年.3 新規事業化決定 東九州道「油津～南郷間」、「奈留～夏井間」

県南の2区間で 高速道路事業化が決定!!

3月29日、国土交通省は県南2区間での東九州自動車道の事業化を発表しました。この事業化は、30年近くにわたって官民一丸となって取り組んできた悲願です。これからも市民一丸となって、開通に向けて一層の機運を高めていきましょう。

油津一南郷、奈留一夏井間が
対象になります